

未来予測

05 ICT、各種メディアを活用し エリアレスな活動を展開

渡部真吉さん [秋田県]

トレーナー、フィットネスインストラクター、治療家(柔道整復師)の側面を併せ持つ「ハイブリッド・トレーナー」。本質的な指導と施術がモットー。



運動指導専門の施設を開設し、従来の健康づくり、医療、介護、美容、スポーツなどの枠組に囚われず、本質的なカラダの動きの改善、好転させる為のウェルネステーションを創設します。加えて、東京などの大都市圏中心では無く、居住地である秋田県のような地方からも人材や情報を発信出来る様、ICT等を活用しエリアレスな事業を展開

今後の医療、福祉制度の動向と地域の課題を的確に捉え、社会課題・地域課題に対して「カラダづくり」を通して解決していきます。そのためには、自身の専門職としてのスキルアップはもちろん、チームビルディング、会社組織の揺るぎ無い基盤づくりと目的意識の共有、多業種・地域間連携が重要であると考えます。

理想の人物は？

マンガ家
井上雄彦さん

専門職としての役割と職域を認識しつつも、職域の枠の中で今までの慣習や手法に囚われず、人間の本质に迫る作品づくり。感情や哲学といった目に見えないモノを可視化させる能力。

未来予測

04 歩みを止めないことが 成長すること

日野原大輔さん [東京都]

株式会社 image of life 代表取締役社長
BESJピラティスマスタートレーナー
スポーツクラブジョイフィットアドバイザー



①会社を大きくして存続させること。社員が生き生きと働ける環境を作り、成長し続けたいと思ってもらうこと。②トレーニングを続けること。自分の人生を豊かにする為にも常に目標を持ちながら。当面の目標は筋肉がありながら綺麗にピラティスが行える身体になることです。③学び続ける。アウトプットしている自分を想像し続けていくこと。様々な方に情報を伝える機会が増えてきます。その機会

が来た時に学ぶのではなく、その機会が絶対に来ると思っていれば必ずと学び続けると思います。10年後の自分は今から10年後までの1分1秒を一生懸命生きた先の未来の自分だと信じています。成長の鍵は、自分の理念と向き合い、苦しい時や逃げ出さなくなる時にも自身自身の理念を信じて継続し続けることだと思っています。

理想の人物は？

長女
日野原桃花

現在4歳ですが、いつも笑顔でありがとうが言えるのが理由です。自分も娘のように「ありがとう」がきちんと言える人になりたいです。

未来予測

06 健康革命への挑戦! 幸せな心と体の健康づくり 維新のまち下関から世界へ発信

「人財育成」と「組織作り」に尽きると考えています。AIやロボットなど科学テクノロジーの進化により急変する時代だからこそ、人間にしかできない仕事を生み出し、既存の政治・経済・社会システムにとらわれず、健康教育経営を最高の道具として、愛と魂を込めて使命を果たしていきます。

理想の人物は？

吉田松陰

明治維新の精神的指導者。私自身、「死して不朽の見込みあらば、いつでも死ぬべし。生きて大業の見込みあらば、いつでも生くべし」という吉田松陰の死生観に出会い、覚悟を決めることができた。



山村勇介さん [山口県・福岡県]

株式会社グローバルヘルスプロモーション代表取締役。専門ジム4店舗を経営。スポーツ・医療・介護・教育分野で幅広く活動。講演・執筆も多数。5児の父。